

翔times

生徒会新聞



担当記者

第 0009 号

担当記者

高1・高2

発行日

2024年12月23日

受験生応援

受験を控える高校3年生の先輩方のために、在校生から、寄せ書きメッセージを贈りました。11月22日から26日の間に、中学1年生から高校2年生の皆さんに寄せ書きを書いていただき、1枚の大きなボードにまとめ、12月12日に高校3年生に渡しました。大変なこともあるとは思いますが、後輩一同、心から応援しています！自分を信じて、全力を出し切れるように、成功を祈っています。

▼天体望遠鏡をのぞいている様子



▲天体望遠鏡から見える月



十一月七日の放課後にコアメンバー主催の星空観望会が行われました。観望会ではコアメンバーから観察する星座や星に関する神話のお話を聞いてから、中庭に設置した望遠鏡を使って実際に秋の星空を観察しました。観望会当日は雲が多く、天気はやや不安定でしたが、途中で雲が切れる瞬間もあり、そのタイミングで星空の観察を楽しむことができました。また、星空を見上げながら他の参加者と会話を楽しむことができ、異学年や友人との交流がさらに深まったのではないのでしょうか。普段ではなかなかじっくりと観察することのない夜空を楽しむだけでなく、星座や星の世界を深く知ることができました。

星空観望会

十一月十八日の放課後に、クリスマスイルミネーション点灯式を実施しました。点灯式では、吹奏楽部の演奏やイルミネーションの点灯、生徒会役員による写真撮影が行われ、青翔生の笑顔あふれるひとときになりました。イルミネーションの点灯は、十二月二日まで行われ、放課後の青翔にあたたかい光を灯してくれました。青翔生の心にもやすらぎのあかりが灯ったのではないのでしょうか。

イルミネーション点灯

球技大会

中学、高校の球技大会が11月6日、10月25日に開催されました。

ドッジボールや、サッカー、バレーボール、ソフトボール、アルティメット、卓球など、それぞれの種目に分かれて競い合いました。

生徒の皆さんの輝く笑顔があふれた、かけがえのない瞬間になりました。

▼大和八木駅での募金活動の様子



▼校内での募金活動の様子



生徒会では、十一月十二日から十一月十四日の三日間にわたり校内にて募金活動を実施し、一九二七五円の義援金が集まりました。また、十一月十六日の午前中には、大和八木駅でも募金活動を行い、一〇一〇六〇円、合計して、二二〇三三五円の義援金が集まりました。集まった義援金は全額、日本赤十字社の「令和六年九月能登半島大雨災害義援金」に送金し、現地の復興に役立てられます。募金活動にご協力くださったみなさま、本当にありがとうございます。

募金活動をしていると、地域の方から「頑張ってるね。」とお声をかけていただくこともあり、寒い中ではありましたが、一生懸命、真摯に募金活動に取り組みることができたと思います。

現在能登半島は、度重なる災害により、被害状況が確認できていないところもある状況です。皆さんからの支援で、少しでも早く能登半島の方々に笑顔が戻ることを心から祈っています。

能登半島大雨災害募金活動

編集後記

今年の秋はどこの秋でしょうか。秋の涼しさを感じ、寒い季節になりました。厳しい季節になりました。体調管理を徹底して、楽しい冬休みを過ごしましょう！

生徒会役員のつぶやき

最近寒すぎませんか？



in イルミネーション点灯式

